GOVERNOR´S MONTHLY LETTER Vol.3

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

BACK, To the FUTURE

～基本に戻って、未来へ～

Rotary Opens Opportunities

国際ロータリー第２６６０地区
ガバナー　簡　仁一
2020-2021 年度

ガバナー月信９月号

GOVERNOR´S MONTHLY LETTER
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

CONTENTS

ガバナーメッセージ（基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間に寄せて）	1
ロータリーの友月間に因んで　変わってはいけないロータリー、そして“ロータリーの友”	2
2020－21年度 意義ある奉仕賞　応募のご案内	4
米山奨学委員会　大学等／奨学金担当者説明会報告	5
国際奉仕委員会 NEWS LETTER	7
地区ローターアクト活動報告	11
MY ROTARY 登録状況	12
コーディネーターニュース	13
ハイライトよねやま	15
5年間の年度初めの会員推移と現状会員数	17
文庫通信	19
敬弔・お知らせ	20

甘党四季こよみ　～長月＜パフェの巻＞～

神戸を訪れると、つい、元町に足が向きます。お目当ては、フルーツサロン「ベニマン」。旬の果物のパフェが、残暑を忘れさせてくれます。

シャインマスカットとピオーネが、宝石のように艶（つや）やかに輝くのは「たっぷり葡萄パフェ」。みずみずしい果汁が、口いっぱいに広がります。

９月には、「葡萄パフェ」に、赤い大粒のルビーロマンや、さわやかなナガノパープルが加わるかも、と店員さんが教えてくれました。

1912（大正元）年、創業。新鮮な果物の鮮やかさを象徴する「紅」に、様々な種類を揃えるという意味合いの「萬」で、「ベニマン」と名付けたとか。阪神大震災で本社ビルが倒壊しましたが、５か月後には仮設店舗で果物店を再開させました。長年のファンのエールに応えたのでしょう。今も、幅広い年代が、パフェやフルーツサンドとともに、おしゃべりを楽しんでいます。

さあ、パフェを堪能した後は、自宅で味わうためのドライフルーツ選びです。

ガバナー月信担当幹事　鈴木一正

ガバナーメッセージ
基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間に寄せて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー　簡　仁一（茨木RC）

届いたばかりの「ロータリーの友」。そのページを開くのが、毎月の楽しみです。

８月号では、初のバーチャル国際大会を視聴したロータリアンらの笑顔が掲載されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、先行きが見えない状況においても、確かにつながることができる。そんな喜びと確信を、「ロータリーの友」を通して、改めて感じ取ることができました。

９月号では、この状況下で、「ロータリーの友」を通してロータリアン同士のやりとりを呼び掛ける特集「『友』をプラットフォームに新しい交流を」が組まれました。

世界、そして日本各地区の活動はもちろん、今の試練を乗り越えるための創意工夫なども取り上げる「ロータリーの友」をぜひ、手に取っていただきたいと思います。

さて、「ロータリーの友」も、この「ガバナー月信」もそうですが、私たちには「読む楽しみ」があります。読み書きを通して情報を得、伝える。それができない日常は想像しがたいものです。

けれど、ユニセフは2018年、世界の紛争や災害の影響を受ける国々に暮らす若者15～24歳のうち、読み書きができない人の割合はおよそ３割だと発表しています。その数は約5900万人に上るそうです。

一方、国連のグテレス事務総長は８月、新型コロナウイルス感染拡大の長期化で学校に通えなくなる子どもが増え、世界で約2400万人の子どもや若者の教育が中断される可能性があるという分析結果をまとめました。特に、低所得層や収入の乏しい新興国では、就学人口の99パーセントに影響が及ぶといいます。新型コロナウイルスは、弱者を狙い撃ちにし、格差をさらに拡大させてしまうのです。

識字率の向上には、子どもが学校に通うことのできる環境づくりとともに成人の識字教育が必要ですが、現在の世界状況を思うと、それはたやすいことではありません。

それでも、次の時代を担っていくのは、子どもであり、若者です。こうした状況だからこそ、ロータリアンとしてどんな支援ができるのかを考えていきましょう。大きな視野を持って、ともに行動していきましょう。

ロータリーの友月間に因んで
変わってはいけないロータリー、そして“ロータリーの友”

木村芳樹
（大阪南RC）

2020年春、新型コロナで世界が止まり、世界のそして日本のロータリーは今まで体験したことのない変化にさらされています。歴史上初めてロータリーの国際大会が中止され、クラブは毎週の例会を連続して開催できず、各事業も中止に追い込まれています。『ロータリーの友』の1920年5月号は発行中止となりました。1953年1月の創刊から連続して発行されていましたが今回の新型コロナでそれが途切れました。

変化が避けられないロータリーの今、「変わってはいけないロータリー」をもう一度考え、新しいロータリーを再構築する機会です。

ロータリアンの三大義務に「会費の納入」「例会への出席」「ロータリー雑誌の購読」がありますが、この三大義務はロータリアンであり続ける資格を意味します。
１番目の「会費の納入」は会を存続するために必要です。

２番目の「例会への出席」はロータリーの基本単位である自クラブへの出席を意味します。ただ単にクラブ例会に出席するのではなく、クラブの他の会員とクラブの情報を共有するのが目的です。クラブのロータリアンが情報を共有することによってはじめて一つのクラブとなります。

では３番目の「ロータリー雑誌の購読」はどうでしょうか。「ロータリー雑誌」、日本では「ロータリーの友（以下「友」）」を購読することが義務とされています。「友」の横書きにはＲＩ指定記事や特集記事などロータリーの基本的な情報や変化し続けている現在のロータリ ー情報の解説などが、また縦書きには日本の各ロータリー活動の紹介や意見記事などの情報が掲載されています。「友」を読むことによって世界の日本のロータリーの情報を得ることができます。つまり、「友」購読の目的は自クラブ以外の地区のロータリアン、日本全国のロータリアン、そして全世界のロータ リアンと共に現在のロータリーの情報を共有することです。一人一人のロータリアンが毎月の「友」を購読することによって世界のロータリーの中のロータリアンになれます。

ロータリーの情報を共有しようと1911年1月25日に機関紙として創刊された『THE NAT10NAL ROTARIAN』（『THE ROTARIAN』の前身）。ポール・ハリスによる「合理的ロータリアニズム」が掲載されました。これがロー タリー雑誌の始まりで、『THE ROTARIAN』として現在までつづけられています。その創刊の約40年後の1952年4月、日本Ｉ地区としての最後の地区大会が大阪の中之島公会堂で開かれました。２地区になっても情報を共有しようと共通の機関紙の創刊が企画され、1953年1月には「ロータリーの友」が創刊され、1980年7月にRI公式地域雑誌に指定されました。

2015年7月よりロータリー特別月間が大幅に変更され、4月の「ロータリー雑誌月間」が廃止されましたが、幸いなことに日本独自の月間として9月に「ロータリーの友月間」が新設されました。年に一度はロータリアンに とって大事な情報源「ロータリーの雑誌（友）」について語る機会を持つのは大事な事です。

各クラブにおきましては、ぜひ「友」に投稿し、クラブ独自のロータリー情報をシェアしてください。

変化せざるを得ないロータリーの今、ロータリーがロータリーであるために、「変わってはいけないロータリー、そして"ロータリーの友"」を保持し、新しい時代に必要な変化を受け入れ、新しいロータリーと「ロータリーの友」をつくる機会の扉を開きます。

2020－21年度
意義ある奉仕賞 応募のご案内

意義ある奉仕賞委員会 委員長
直前ガバナー 四宮孝郎
（大阪西南RC）

2018－19年度、それまでの「意義ある業績賞」は「意義ある奉仕賞」と名称を改め、申請要件や方法も新しくなりました。

クラブの申請を地区（意義ある奉仕賞委員会の推薦を経て地区ガバナー）が承認すれば、受賞することができるうえ、「意義ある業績賞」は1地区につき１クラブでしたが、「意義ある奉仕賞」は複数クラブの受賞が可能です。

各クラブにおかれましては、下記詳細をご確認のうえ申請して下さい。

【意義ある奉仕賞】

地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する制度賞で、クラブが地域社会の重大な問題の解決やニーズを満たすために実施した奉仕活動を地区が認証します。

推 薦 者	クラブ会長
推薦期日	2021年5月31日
申請方法	オンライン（My ROTARY→会員コーナー→各種賞・表彰）で申請し、意義ある奉仕賞委員会の承認を経て、ガバナーが承認します（書類による申請はできません）
申請要件	＊クラブが地元社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した社会奉仕活動 ＊財政支援にとどまらず、多くのクラブ会員が直接参加した活動 ＊地域社会においてロータリーのイメージを向上する活動 ＊他のロータリークラブの模範となる活動 ＊今年度に実施した活動（活動の開始/完了年度は今年度でなくても良い） ＊年度内、1クラブ1申請に限る

「意義ある奉仕賞」についてご質問がございましたら、
意義ある奉仕賞委員会（ガバナー事務所 gov@ri.2660.gr.jp または 06-6264-2660）まで
お問い合わせ下さい。

米山奨学委員会
大学等／奨学金担当者説明会 報告

米山奨学委員会 委員　魚谷健司
（大阪西南RC）

日　時：2020年7月17日(金)　15:00－17:00
場　所：ガバナー事務所 会議室　ZOOMにて開催
参加者：簡仁一DG、吉田政雄代表幹事、
地区米山奨学委員会 委員長 清水久博、副委員長 末松大幸、清水清一、松下和彦（ZOOM）
委員 魚谷健司、田中裕子（ZOOM）、福田敬子、河村泰典（ZOOM）
地区役員２名、委員会８名（内ZOOM3名）

参加校：大阪大学、大阪教育大学、大阪市立大学、大阪経済大学、大阪工業大学、大阪産業大学、大阪商業大学、大阪女学院大学、追手門大学、関西大学、関西医科大学、大阪学院大学、近畿大学、相愛大学、摂南大学、大阪国際大学、大阪成蹊大学、立命館大学、滋慶医療科学大学院大学、大阪日本語教育センター、大阪バイオテクノロジー専門学校、滋慶学園／学校法人コミュニケーションアート、（22校、27名、すべてZOOM）

2020年7月17日(金)15時よりガバナー事務所会議室を拠点に、コロナ禍の中、ZOOMにて地区米山奨学委員会　大学等奨学金担当者説明会を開催いたしました。ZOOMでの説明会という事で、学校関係者の方は慣れておられるようでしたが、当方は経験も少なく不安でいっぱいでした。大学19校、専門学校3校の合計22校から27名参加いただきました。

末松大幸副委員長より、ZOOM会議の注意事項、ご担当者の紹介の後、簡仁一ガバナーのご挨拶では、米山奨学事業の発足から多くの奨学生をお世話してきたこと、また世界中で卒業生が活躍されていることなどを話されました。

次に清水久博委員長より、ロータリー米山奨学金と当委員会の活動方針の説明、推薦校の皆様へのお願いをパワーポイントにて説明させていただきました。この奨学金の特長として、世話クラブカウンセラー制度、並びに、地区米山奨学委員会が、サポートすること、奨学生に期待されることとして、将来、日本と母国　世界を結ぶ架け橋になること、経済状況や学業成績が優先基準ではないこと等説明し、現状の国別の奨学生人数、国籍バランスを考慮した選考の考え方をご理解いただき、ロータリーの精神を学び、ロータリー活動に参加していただけるような人材の推薦をお願いしました。

その後　米山記念奨学会の紹介ビデオを放映し、学友の世界大会の模様や世界で活躍している学友のビデオを観覧いただきました。

次に質疑応答の時間となりました。例年の対面では多くの質問があり、その後の時間に個々で質問されることもありましたが、今回はZOOMという事で、ほぼ質問もありませんでした。

最後に、清水清一副委員長の閉会のあいさつで、説明会を終了させていただきました。このようなZOOMでの説明会につきまして初めての経験でしたが、思いのほかスムーズに進行でき安堵いたしました。また今後このような形式の会議が増えてくるであろうことを実感しました。

RID2660 地区国際奉仕委員会 NEWS LETTER

2020-21 年度　第 1 号

ロータリーは機会の扉を開く

クラブ国際奉仕委員長会議 開催予定

10 月 17 日(土)
大阪 YMCA 会館
10:00～12:30

オンラインによる出席も可能です。参加方法は、後日ガバナー事務所よりご連絡致します。

［ プログラム ］

1.【財団補助金セミナー】
「奉仕活動とロータリー財団補助金」

2. 新委員長になったものの‥
「今更聞けない我がクラブの国際奉仕事業」を、地区のみんなで聞いてみよう！

大阪堂島 RC(IM5 組)
吹田西 RC(IM2 組)
吹田 RC(IM2 組)
大阪リバーサイド(IM5 組)
大阪平野 RC(IM6 組)
大阪西南 RC(IM5 組)

の皆さんにご発表頂きます。
（当日発表順）

ご挨拶

2020-21 年度 地区国際奉仕委員会
委員長　木下 基司

平素は地区国際奉仕委員会の活動にご理解を賜り誠に有難う御座います。

コロナ禍にて皆様のロータリー活動が大きく影響され、計画されて来た事業の中止・延期等で、大幅な予定変更を余儀なくされている事と存じ、心中ご察し申し上げます。是非とも事業の継続を祈念致しております。

我々、地区国際奉仕委員会もここ数年地区社会奉仕委員会と合同開催してきました**クラブ委員長会議**が、**10 月 17 日(土)**の開催に変更は御座いませんが、午前・午後に分けての各委員会単独開催となりました。300 人の収容会場に約 100 人を最大定員とし、ソーシャルディスタンスを確保し、45-50 分毎の 10 分の換気を行いながらの開催予定です。感染対策には万全を期して開催致しますので、ご参加賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、今年度の我が委員会は、皆様に 5 月よりお願いしておりました「アンケートの集計」が終わりました。皆様、ご協力有難う御座いました。

そして次の試みと致しまして、このアンケート結果から、皆様のクラブの奉仕活動の内容を我々委員会メンバーが、取材させて頂こうと考えました。そしてその内容を《 NEWS LETTER 》と言う形で地区全体にご紹介させて頂く事と相成りました。

様々な苦労話や秘策など、色んな目線から取材させて頂き、ご紹介して参りますのでご期待ください。

そこで、その第一弾と致しまして、最近**アフリカ ケニア共和国**で国際奉仕プロジェクトを開始されました**「大阪堂島 RC」**さんを取材させて頂きました。国際奉仕担当委員長、**尾島 康弘**さんにお聞き致します。

大阪堂島ロータリークラブ

＜例会場＞

ANA クラウンプラザホテル大阪

大阪市北区堂島浜 1−3−1

TEL：06-6347-1112(代表)

ビジターフィー　４,６００円

＜例会日時＞

毎月 第 1・3 月曜日　 12:30～13:30

会員数４６名（2020 年 7 月 1 日現在）

〔事業紹介〕

実施国・実施地域　**アフリカ ケニア共和国**

活動内容　高校生への奨学金支援

事業予算　¥480,000

4 名の高校生へ 1 年間の**奨学金授与**を行います

補助金　今年度は使用せず

(昨年度は 24 万の地区補助金を得て、同額で同事業を展開)

〔活動目的〕

アフリカは今なお、多くの貧困問題を抱えています。その貧困層を少しでも救うためには、多くの方々の支援が必要だと考えております。そのために先ず、小さな輪、すなわち人との繋がりを作り、行動を起こし実現させることで、その輪を大きな輪へ広げていくことができ、そしてそれこそが我々ロータリアンの目指すべきロータリー財団の使命「貧困撲滅」の達成に導けることと考えております。つまり、アフリカの貧困で喘ぐ人々が、我々日本人が考える「極々当たり前の生活」を実現できる事を目的としています。

〔活動内容〕

アフリカ　ケニア共和国にある**キベラスラム**内に**マゴソスクール**(学校)があります。この**キベラスラム**には 2.5 キロ四方の中に 100-200 万の人々が生活をしています。現在、日本と同様アフリカでも新型コロナウィルス感染症問題により深刻な状況となっており、昨年度までは通常通り奨学金支援を行えたのですが、今年に入り学校の環境は、ソーシャルディスタンスを取れない状況になっており、休校せざるを得ない状況となりました。それから約 3 ケ月が過ぎ、アフリカ政府から 2021 年 1 月に授業を再開する予定であると発表されたところです。また、全国統一試験に関しても、今年度は全て中止。**マゴソスクール**も、プログラムを試行錯誤し、やっと少人数でも授業再開が可能と判断した様です。そして 1 月の学校再開には教室内の生徒数の制限や生徒間の距離などの条件が発生するので、その条件に適応出来るように教室の拡大など推し進めていくようです。そこで我々も**マゴソスクール**に対しまして、今季に活動内容を継続し**奨学金授与**だけで無く、新たな事業展開も考えなければならないと考え、今期までは奨学金の支援を成績上位 4 名に対して行ってきましたが、来年度は更に多くの支援を目指します。

〔現地での支援者・支援 RC〕 特になし

〔実施日〕 2020 年 11 月施行予定　継続事業としていく予定です。

〔今後の事業展開〕

世界的規模で新型コロナウィルス感染症の影響を受けているなか、特にアフリカ　ケニアでは多くの人々が治療も受けられず、自然な流れを待つ状況にあります。そういった状態を回避する為に我々が出来る支援は、短期的支援と長期的支援(**奨学金支援**)の 2 通りのプロジェクトが必要だと考えています。コロナ禍の貧困地域は目に余る程の過酷さであり、DV や虐待が更に増え、餓死者が多数でているようです。ロックダウンにより仕事が無くなり、食べていくことが更に困難な状況となっています。そこで我々は今回の長期的支援に加え、**ケニア共和国ナイロビ マゴソスクール**周辺地域の人々への**食料支援**も考えております。日々刻々と状況は悪化の一途を辿っていくなかで、その状況に合わせて我々の支援も形を変えていかなければならない事を痛感しています。今、必要な支援を、今、早急に行っていくことが大事です。先述の通り、ケニアの全学校が来年 1 月から再開になりますが、全学年が「留年」と言う形になります。その分、私たちの支援も長期的に続けていかなければならず、またコロナ禍が蔓延することで、その親たちが仕事を失い、食べ物を確保出来なくなる為、更なる今後の事業として**食糧支援(給食支援)**を視野に入れて展開していく予定です。

取材後に尾島担当委員長に質問致しました。

木下 基司　2020-21 年度地区国際奉仕委員会 委員長（以下、木下）

：尾島さん、一番のご苦労された点は何ですか？

尾島 康弘 2020-21 年度大阪堂島 RC 国際奉仕担当委員長（以下、尾島）

：そうですね。現地のスタッフ（学校の先生や職員）が一番苦労をされていると思うんですが、ロータリーの補助金をお願いする時には金額をしっかりと明示しなくてはなりません。しかし、現地のスタッフさん等にこの「しっかり」がなかなか難しいんです。

木下：なるほど。分かる気がします。それで今年は補助金を使っていないんですね。
しかし尾島さんの行動力には頭が下がります。
聞けば、東北大震災の時にも（ロータリー未加入時代）ご自身で借金をして軽自動車 10 台を東北地方へご寄付されたと聞きましたが、おいくら借金されたんですか？

尾島：＜小声で＞300 万円程で、最近やっと返済が終わりました・・・。

木下：もう思想がロータリーですね。それがきっかけで、ロータリーへ入会されたんですか？

尾島：違うんです。誘われて・・・。

木下：尾島さん、もっとロータリー財団や補助金制度を勉強して頂いて、地区補助金・グローバル補助金を活用した素晴らしい事業をご計画・実行して下さい。

尾島：そうですね。ロータリーの仕組みがやっと分かり始めて、アイデアも沢山有りますから我がクラブの中で相談して、これからもっともっと国際奉仕プロジェクトを進めて行きたいと思っています。

木下：頑張って下さい。

10 月 17 日開催予定のクラブ委員長会議でも、この活動についてお話しを頂こうと思っておりますので宜しくお願いします。本日は有難うございました。

尾島：有難うございました。

～尾島康弘さんのご紹介～

2020 年 7 月 24 日放送 AM9:50～関西テレビ「よーいドン」の 人気タレント 銀シャリ の“おしえて！スゴ腕ワーカー“のコーナーで “豊富な知識で新車の輝きに！”＜洗車ソムリエ＞として紹介されました。

◆◆◆◆◆ロータリー国際奉仕 豆知識◆◆◆◆◆

【国際奉仕事業の名称の変遷】1962 年に発足した **WCS** <World Community Service> 世界社会奉仕が、2010 年 11 月の RI<Rotary International>国際ロータリーの理事会でロータリー・ボランティア・プログラムと共に廃止されました。（2010-11 年度までということになります。）2011-12 年度・2012-13 年度の 2 年間のみは、**ICS**<International Community Service>国際社会奉仕と変遷し、2013-14 年度からは「**国際奉仕プロジェクト**」と変更されております。

＜ 発 刊 ＞
2020-21 年度
RID2660 地区国際奉仕委員会

委員長	木下　基司（吹田西）
副委員長	宮﨑　正人（高槻東）
副委員長	北井　雄大（大阪平野）
委員	津田　和義（大阪北梅田）
委員	徳上　洋之（大阪リバーサイド）
委員	國司　真相（池田くれは）
委員	加藤　正雄（大阪大淀）
委員	豊田　勝　（大阪西南）
委員	津村　昌明（茨木西）
委員	西本　恵美子（高槻）
委員	中根　三恵子（大阪ユニバーサルシティ）

■　委員会　毎月第１木曜日(原則)　ガバナー事務所にて開催　■

News Letter に関する お問い合わせ

国際ロータリー第 2660 地区　ガバナー事務所
〒541-0052　大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館６F
TEL：06-6264-2660
E-mail：　kamo@ri2660.gr.jp

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト代表　北山慎基
（大阪天満橋RAC）
地区広報委員長　川原大樹
（大阪東RAC）

2020－2021年度 国際ロータリー第2660地区ローターアクト　西ゾーンについて紹介

　西ゾーンでは、ロータリーのIM(1組、2組、5組)に所属するRCが提唱したローターアクトクラブ(以下、RAC)が所属しております。今年度の西ゾーン代理は、大阪北RACに所属しております、山口絢子さんが務めます。

　西ゾーンターゲットは「TAKE A NEW STEP!」としました。このターゲットには、「自クラブを良くするために会員一人一人が何か一歩踏み出す勇気を持ってほしい」「クラブ同士の繋がりの場をたくさん設けて、みんなで前に進んでいってほしい」という思いが込められています。今回は、西ゾーンに所属している新大阪RACと大阪淀川RACの例会について、ご紹介させていただきます。

新大阪RAC７月第1例会「所信表明」について

　新大阪RACの７月の第1例会は、本田丈歩会長による「所信表明」例会を行いました。新大阪RACは昨年度に新しく設立されたRACです。

　新大阪RCの松本正会長、RA委員長の藤田秀明委員長をはじめとしたロータリアンの方々に対して、クラブターゲット「Be the Best!」に対する思いや、年間スケジュールの発表を行いました。新大阪RACに所属している会員は一人一人に個性があり、新設ならではの向上心を持って活動していると感じました。今後さらなる飛躍が期待されているクラブです。

大阪淀川RAC７月第２例会「会員自己紹介」について

　改めて会員同士を理解するために、「自己紹介例会」を行いました。普通の自己紹介だけではなく、今まで会員に話したことがない「実は私は、○○」の内容を盛り込んだ自己紹介となり大いに盛り上がりました。クラブターゲットの「サスティナブル」のもと、クラブで一丸となり、RACの魅力を発信するための一歩を踏み出していると感じました。

2020－21年度 国際ロータリー 第2660地区
MY ROTARY 登録状況［2020年8月度］

IM第1組

クラブ名	会員数	登録人数	%
池田	30	25	83.3%
池田くれは	32	32	100.0%
箕面	27	17	63.0%
箕面千里中央	17	8	47.1%
大阪水都	36	26	72.2%
大阪中央	65	58	89.2%
大阪北梅田	58	33	56.9%
大阪北	195	160	82.1%
大阪大淀	33	20	60.6%
大阪そねざき	33	17	51.5%
大阪梅田	35	23	65.7%
大阪梅田東	29	26	89.7%
豊中	38	25	65.8%
豊中千里	36	23	63.9%
豊中南	22	13	59.1%
合計	686	506	73.8%

IM第2組

クラブ名	会員数	登録人数	%
茨木	28	22	78.6%
茨木東	36	16	44.4%
茨木西	30	27	90.0%
大阪東淀ちゃやまち	20	6	30.0%
大阪淀川	19	9	47.4%
千里	28	18	64.3%
千里メイプル	17	11	64.7%
摂津	30	9	30.0%
新大阪	31	25	80.6%
吹田	57	53	93.0%
吹田江坂	26	21	80.8%
吹田西	47	47	100.0%
高槻	50	36	72.0%
高槻東	29	29	100.0%
高槻西	18	14	77.8%
合計	466	343	73.6%

IM第3組

クラブ名	会員数	登録人数	%
大東	38	26	68.4%
大東中央	27	8	29.6%
枚方	45	21	46.7%
門真	29	11	37.9%
交野	41	19	46.3%
香里園	16	12	75.0%
くずは	84	83	98.8%
守口	40	14	35.0%
守口イブニング	24	6	25.0%
寝屋川	36	9	25.0%
大阪東	126	96	76.2%
大阪城東	34	18	52.9%
大阪城北	59	43	72.9%
大阪鶴見	31	20	64.5%
合計	630	386	61.3%

IM第4組

クラブ名	会員数	登録人数	%
東大阪	71	57	80.3%
東大阪東	67	39	58.2%
東大阪西	25	9	36.0%
東大阪中央	21	14	66.7%
東大阪みどり	18	6	33.3%
大阪柏原	28	12	42.9%
大阪御堂筋本町	48	25	52.1%
大阪難波	58	27	46.6%
大阪ネクスト	23	14	60.9%
大阪南	186	153	82.3%
八尾	68	46	67.6%
八尾中央	12	9	75.0%
八尾東	27	7	25.9%
合計	652	418	64.1%

IM第5組

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪堂島	46	29	63.0%
大阪フレンド	26	15	57.7%
大阪みおつくし	12	7	58.3%
大阪西北	34	20	58.8%
大阪リバーサイド	33	32	97.0%
大阪船場	35	25	71.4%
大阪心斎橋	39	28	71.8%
大阪西南	101	72	71.3%
大阪ユニバーサルシティ	38	31	81.6%
大阪アーバン	26	23	88.5%
大阪うつぼ	39	31	79.5%
大阪西	104	58	55.8%
合計	533	371	69.6%

IM第6組

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪	255	89	34.9%
大阪イブニング	14	10	71.4%
大阪平野	50	44	88.0%
大阪城南	47	44	93.6%
大阪中之島	36	33	91.7%
大阪大手前	23	22	95.7%
大阪咲洲	20	16	80.0%
大阪東南	33	33	100.0%
大阪天満橋	44	26	59.1%
大阪天王寺	52	33	63.5%
大阪帝塚山	48	29	60.4%
合計	622	379	60.9%

	会員数	登録人数	%
2020年 8月 3日	3589	2403	67.0%

Rotary Region 1 & 2 & 3
コーディネーター NEWS
2020年9月号　No.1
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

オンライン例会，ハイブリッド例会を開催しませんか

新型コロナウイルス（以下「コロナ」）の感染拡大が止まりません。感染者の確認は全都道府県に及び，大都市圏では毎日のように「過去最大の感染者数を記録」と報道されています。そのような中，しばらく例会を休止していたロータリークラブも，6月の緊急事態宣言の解除を受けて，ほとんどのクラブが例会を再開したようですが，どのような形で再開されたのでしょうか。

国際ロータリーは、コロナによるパンデミックを受けて，地区およびロータリークラブとローターアクトクラブが、会合やイベントをオンラインで行うか、中止または延期とすることを推奨しました。そこで，多くの地区やクラブが予定されていた会合のいくつかをオンラインで開催しました。それらの経験を通じ，今やオンラインによる会合の開催は，「特別なこと」ではなく，「選択肢の一つ」になりつつあるように思います。しかしその目的は情報の伝達や意見交換程度にとどまり，クラブが例会そのものをオンライン形式で開催したという例はまだまだ少ないようです。

私の個人的な経験ですが，関係しているいくつかの団体のうち，理事会などをオンラインで開催したところもあれば，机の配置などを工夫してあくまでも対面式の会合にこだわったところと様々でした。これはどうやらそれぞれの法人の監督官庁の指導によるものと推測されます。今，公益法人では，「出席者間の協議と意見交換が自由にでき，相手方の反応がよく分かるようになっている場合，すなわち，各出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり，適時的確な意見表明が互いにできる仕組みになっており，出席者が一堂に会するのと同等の相互に充分な議論が行うことができるという環境」であれば理事会等をWEB会議などのオンライン形式で開催してもよいという考え方が一般的なようです。

この「出席者間の協議と意見交換が自由にでき，相手方の反応がよく分かるようになっている」という考え方は，ロータリークラブの例会にも当てはまりませんか。互いの映像を見ながら，画面を通して直接会話することができれば，顔と顔を合わせての会合に劣らない交流を図ることができるのではないでしょうか。

標準ロータリークラブ定款第7条（会合）第1節（例会）(b)には「会合の方法。例会は，直接顔を合わせるか，電話で，オンラインで，またはオンラインの参加型の活動を通じて開催することができる。」と規定されています。クラブ細則でオンライン例会を明示的に禁止していない限り，どのクラブでも理事会の決定で次週の例会からオンライン形式を採用することは可能であるはずですが，これまでの慣習を重んじて対面式にこだわっているクラブが多いように見えます。全員がオンラインで出席するのは寂しいと思われるなら，対面式とオンライン形式を併用した「ハイブリッド例会」はどうでしょうか。実際に出席した会員と，オンラインで出席した会員が画面を通して会話をしたり，一緒に卓話を聞いたりすることができる例会です。それでもまだ会員の中に抵抗があるようでしたら，クラブ細則で，会員がオンラインで例会に出席する回数に上限を設けるのも一案でしょう。

コロナによる影響をマイナスばかりではなくプラスに転じるように，オンライン例会に挑戦し，あなたのクラブの活性化のきっかけにしましょう。

第3地域　ロータリーコーディネーター補佐　滝澤　功治（神戸須磨RC）

Rotary Region 1 & 2 & 3
コーディネーター NEWS
2020年9月号　No.2
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

ご挨拶

本年度より第3地域　ロータリー公共イメージコーディネーター補佐を拝命致しました第2670地区（新居浜ロータリークラブ）の桑原征一と申します。浅学非才の身ではありますが、関係各位の皆様方のご指導を頂きながら、与えられた責務を全うしていきたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

さて、先ずは昨年度の地区ガバナー、各委員長、又、各クラブの会長、幹事、委員長他、全ての皆様方に感謝申し上げます。一年間本当にご苦労様でした。新型コロナの感染拡大の中、皆様方が計画された多くの活動が中止や延期となった事と思います。多くの人の想いを込めた事業を中止せざるをえなかった無念と失望は如何ばかりかと、拝察いたします。皆様方のロータリーに対する情熱や想いは事業が中止されたからといって、けっして消えるものではありません。この体験を次の方々に引き継いで、更に活発なロータリー活動につながるよう、ご尽力をお願い申し上げます。

また、本年度の地区、クラブの役員の皆様方、日本全国、コロナの大きな影響を受けている大変な時期に地区ならびにクラブの運営を担当される事、誠にご苦労様でございます。地区協議会やその他の会合を開催出来なかった地区もあろうかと思います。自らの想い、情熱を直接肉声で届けることが出来ず、手探りで、地区または、クラブの運営に当たらざるを得ないもどかしさを感じられていることと思います。

残念ながら、現在の状況は我々が、対応策を講じなければなりません。今の時期こそ、地区役員、クラブ役員の英知を結集しなければならない時期だと思います。コロナは何時終息するかわかりません。今この状況のなかでのロータリーの活動の在り方を見直してみてはいかがでしょうか。ピンチを変革のチャンスと捉え、あらゆる方策を模索してみて頂きたいと思います。新しいタイプのロータリー活動が生まれてくるかも知れません。考えてみるとワクワクしませんか。クラブ運営や地区運営にWEBを活用することで、地域社会との連携に大きな効果が出るのではないでしょうか。

ロータリー活動の基本は毎週一回の例会出席にあり、例会での会員同士の親睦が奉仕活動の活力の源泉であると信じております。ただ、それがかなわない時には、別の方策を考えなければなりません。どうか、各地区、各クラブの皆様方には、色々な方策をそれぞれ、検討していただきたいと思います。それが次の時代のロータリー活動の大きな力の源になると思います。

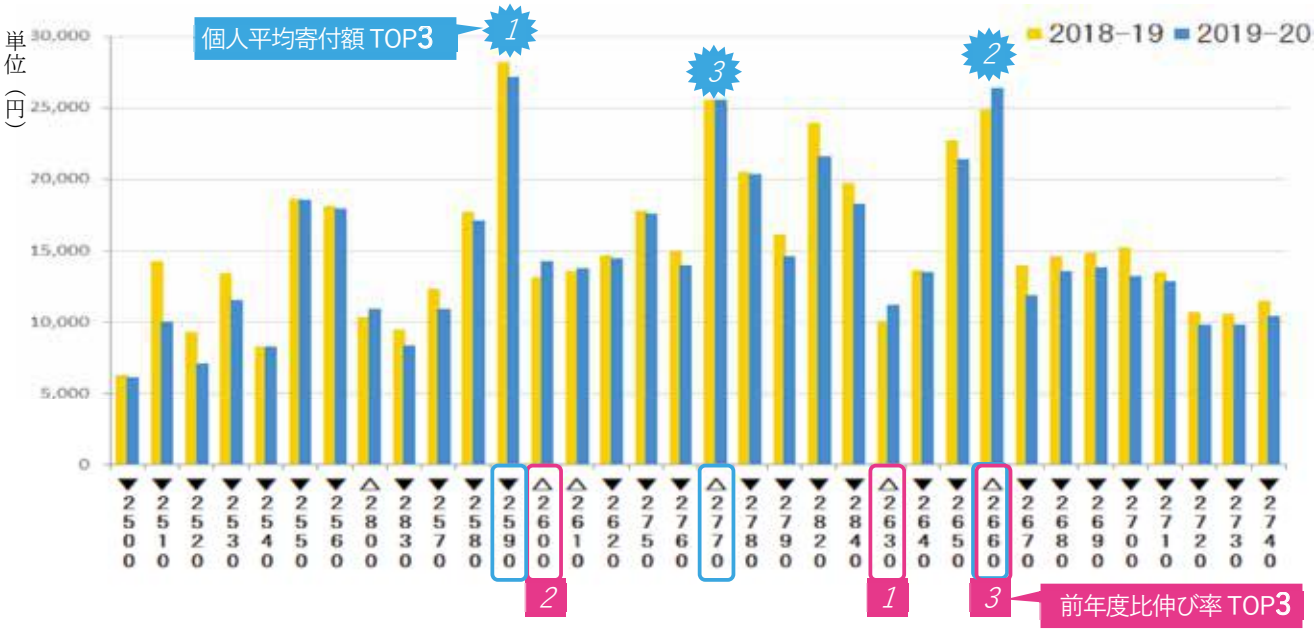
今こそ、ロータリーの真の力を発揮する時です。みんなで一緒に頑張りましょう。

第3地域　ロータリー公共イメージコーディネーター補佐　桑原　征一（新居浜RC）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
Vol.244
2020年7月13日
発行

1. 2019-20 年度寄付金結果

2019-20 年度の寄付金は約 13 億 3,600 万円でした。新型コロナウイルスの影響により 2 月から寄付が徐々に減少し始め、最終的に前年度比 5.3%減（普通寄付金：1.3%減、特別寄付金：7.1%減）、約 7,500 万円の減少となりました。2019 年度予算は 13 億 7 千万円で見積りましたが、予算達成とはなりませんでした。このような苦しい状況にも関わらず、皆さまからいただいたご支援に心より御礼申し上げます。今年度も引き続き、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



個人平均寄付額 TOP３　【全国平均：15,055 円】

1 第 2590 地区：27,190 円　2 第 2660 地区：26,378 円　3 第 2770 地区：25,592 円

前年度比伸び率 TOP３

1 第 2630 地区：111.5%　2 第 2600 地区：108.2%　3 第 2660 地区：105.9%

2. 事務局長交代のお知らせ

6 月 30 日をもって岩邉俊久が事務局長を退任し、7 月 1 日より柚木裕子が新たに事務局長に就任しました。

【就任のご挨拶】ロータリー米山記念奨学会は設立以来、多くのロータリアンの皆さまのご尽力で公益財団法人として立派な業績を築かれてきました。その組織が円滑に運営されるよう事務局の立場から支えていき、次へしっかりと繋ぐというのが私の役割であり、その責任を感じています。事務局職員と力を合わせ、広くコミュニケーションを図りながら透明性を高め、信頼していただける事務局づくりを心掛けてまいります。コロナウイルス禍によるさまざまな課題に直面していますが、役員の皆さまから知恵をいただき、ロータリアンの方々の活動に寄り添いながら、米山奨学事業を支えていくことのできる組織を目指したいと思います。今後とも皆さまのご理解とご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(公財)ロータリー米山記念奨学会　事務局長　柚木（ゆのき） 裕子（ひろこ）
愛知県出身。1972 年から 1 年間、財団奨学生としてフランスに留学。93 年より第 2780 地区ガバナー事務所勤務を経て 2020 年 7 月から現職。日本ロータリー学友会幹事。第 2780 地区かながわ湘南ＲＣ創立幹事。

3. 理事会開催報告

6 月 16 日に東京で開催を予定していた第 25 回理事会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面による決議となりました。一般法人法第 96 条（定款第 37 条）に基づく理事会の決議の省略の方法により、6 月 19 日付で全提案について、原案通り承認可決する旨の理事会決議があったものとみなされました。

【主な議案】

役員候補者指名委員選任の件／2021 学年度 米山奨学生採用の件／2021 学年度 募集要項の件／2020 年度 事業計画書承認の件／2020 年度 収支予算書承認の件／2020 年度 資産運用方針の件／事務局長人事の件

奨学生採用数は、寄付金収入から算定した人数のほか、配当金収入や積立金取崩収入からの人数を加算して決定されます。本理事会の決定により、2021 学年度の採用数は、前年度比 30 人（枠）増の 890 人（枠）となります。なお、各地区の奨学生割当数は、6 月 19 日に各地区にお知らせしています。

4. 米山学友中心のクラブが医療支援プロジェクト

米山学友を中心に設立された東京米山友愛ＲＣと、その子クラブである東京米山ロータリーＥクラブ 2750 が「医療物資支援プロジェクト」を実施しました。

このプロジェクトはメディカルマスク、感染症防止キット（防護服と靴カバー）、医療用ゴーグルを市場価格より安価に提供するもので、ロータリー関係者に広く呼びかけたところ、全国のロータリアン個人のほか、10 地区 41 クラブなど約 100 件の申し込みがありました。購入者からは「おかげで地元の医療機関に寄贈することができた」、「まとまった数の医療物資を手に入れるのが大変だったので助かった」など、感謝の声が寄せられています。

この活動により、東京米山友愛ＲＣはガバナー賞、東京米山ロータリーＥクラブ 2750 はガバナー特別賞をそれぞれ受賞。また、国際ロータリーからは世界で活躍する COVID-19 の活動の一つとして取り上げられ、実行委員の朴貞子さん（世話クラブ：岸和田ＲＣ）が 2020 年ロータリーバーチャル国際大会で活動を紹介しました。

4 月に創立 10 周年を迎えた東京米山友愛ＲＣは、新型コロナウイルスのため記念式典や奉仕活動の中止を余儀なくされました。そんな中、ロータリアンとして何か行動したいという思いから、林芳さん（東京麻布ＲＣ）と王輝さん（瀬戸ＲＣ）、中前 緑さんが発起人となって立ち上げたプロジェクト。朴さんは「オンラインでも、最高の仲間と最高の奉仕活動ができたことを誇りに思います。米山最高！」と、コメントを寄せてくださいました。

5. マレーシアの子どもへマスク支援

マレーシアでは 6 月 24 日から段階的に学校が再開しました。登校する生徒にはマスク着用が義務づけられており、貧しい家庭の経済的負担を少しでも減らしたいと、マレーシア米山学友会では計 15,000 枚超のマスク寄贈プロジェクトを開始。ペナンの 2 校と、ジョホールバルの 4 校へはすでに寄贈を済ませ、今後 18 日に首都クアラルンプール市外の少なくとも 6 校へ寄贈予定だということです。

←ペナンの高校へ寄贈する黄麗容会長たち

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

5年間の年度初めの会員推移と現状会員数

	クラブ名	2016 7/1	2017 7/1	2018 7/1	2019−20					2020−21				
					7/1	6/30	入会	退会	増減	7/1	7/31	入会	退会	増減
IM第1組	池田	35	32	31	30	30	3	3	0	30	30	0	0	0
	池田くれは	32	30	31	34	33	3	4	-1	33	32	0	1	-1
	箕面	27	28	29	29	27	1	3	-2	27	27	0	0	0
	箕面千里中央	24	21	21	20	17	0	3	-3	17	19	2	0	2
	大阪水都	—	34	45	40	36	6	10	-4	36	41	6	1	5
	大阪中央（※）	41	40	46	55	58	11	8	3	58	65	7	0	7
	大阪北梅田	65	64	63	60	58	1	3	-2	58	58	0	0	0
	大阪北	183	181	188	189	196	19	12	7	196	194	0	2	-2
	大阪大淀	40	42	40	36	33	0	3	-3	33	33	0	0	0
	大阪そねざき	35	31	29	30	33	6	3	3	33	34	1	0	1
	大阪梅田	26	36	33	36	35	4	5	-1	35	35	0	0	0
	大阪梅田東	37	39	37	32	29	0	3	-3	29	29	0	0	0
	豊中	42	34	36	36	38	6	4	2	38	38	0	0	0
	豊中千里	37	37	37	36	35	2	3	-1	35	36	1	0	1
	豊中南	22	21	21	22	22	2	2	0	22	22	0	0	0
IM第2組	茨木	28	30	28	29	28	1	2	-1	28	28	0	0	0
	茨木東	41	38	37	37	36	2	3	-1	36	36	0	0	0
	茨木西	25	23	27	29	30	1	0	1	30	30	0	0	0
	大阪東淀ちゃやまち	29	27	25	22	20	1	3	-2	20	20	0	0	0
	大阪淀川	32	32	28	25	19	0	6	-6	19	19	0	0	0
	千里	31	32	29	29	28	1	2	-1	28	28	0	0	0
	千里メイプル	23	21	20	20	16	0	4	-4	16	17	1	0	1
	摂津	31	32	33	32	30	0	2	-2	30	30	0	0	0
	新大阪	33	34	34	33	31	3	5	-2	31	31	0	0	0
	吹田	62	59	61	60	57	1	4	-3	57	57	0	0	0
	吹田江坂	32	28	27	30	26	1	5	-4	26	26	0	0	0
	吹田西	49	50	48	49	47	2	4	-2	47	47	0	0	0
	高槻	49	51	51	48	49	8	7	1	49	50	1	0	1
	高槻東	36	37	38	36	29	1	8	-7	29	29	0	0	0
	高槻西	21	21	19	17	18	2	1	1	18	18	0	0	0
IM第3組	大東	39	40	38	38	38	1	1	0	38	38	0	0	0
	大東中央	28	27	20	25	27	4	2	2	27	27	0	0	0
	枚方	50	51	49	46	45	3	4	-1	45	45	0	0	0
	門真	28	28	30	27	26	3	4	-1	26	29	3	0	3
	交野	38	35	34	34	40	6	0	6	40	41	1	0	1
	香里園	13	14	15	16	16	0	0	0	16	16	0	0	0
	くずは	62	60	74	83	84	4	3	1	84	84	0	0	0
	守口	41	41	43	42	40	3	5	-2	40	40	0	0	0
	守口イブニング	23	24	23	24	24	1	1	0	24	24	0	0	0
	寝屋川	40	38	39	37	37	2	2	0	37	36	0	1	-1
	大阪東	122	124	117	125	124	7	8	-1	124	126	2	0	2
	大阪城東	36	34	37	34	34	2	2	0	34	34	0	0	0
	大阪城北	58	57	54	58	59	7	6	1	59	59	0	0	0
	大阪鶴見	31	32	34	30	28	1	3	-2	28	31	3	0	3

	クラブ名	2016 7/1	2017 7/1	2018 7/1	2019−20					2020−21				
					7/1	6/30	入会	退会	増減	7/1	7/31	入会	退会	増減
IM第4組	東大阪	78	75	73	74	70	4	8	-4	70	71	1	0	1
	東大阪東（※）	60	61	62	58	67	11	2	9	67	67	0	0	0
	東大阪西	29	28	31	29	25	1	5	-4	25	25	0	0	0
	東大阪中央	23	22	18	19	21	3	1	2	21	21	0	0	0
	東大阪みどり	22	23	21	22	18	0	4	-4	18	19	1	0	1
	大阪柏原	27	26	27	27	28	2	1	1	28	28	0	0	0
	大阪御堂筋本町	52	47	44	47	47	2	2	0	47	48	1	0	1
	大阪難波	58	56	58	56	58	4	2	2	58	57	0	1	-1
	大阪ネクスト	21	24	27	23	22	2	3	-1	22	23	1	0	1
	大阪南（※）	157	160	170	178	184	20	14	6	184	186	2	0	2
	八尾	56	54	58	60	68	8	0	8	68	68	0	0	0
	八尾中央	16	14	12	11	12	2	1	1	12	12	0	0	0
	八尾東	28	26	27	27	27	2	2	0	27	27	0	0	0
IM第5組	大阪堂島	28	24	39	41	46	11	6	5	46	45	0	1	-1
	大阪フレンド	26	26	21	21	26	5	0	5	26	26	0	0	0
	大阪みおつくし	17	11	8	14	12	0	2	-2	12	12	0	0	0
	大阪西北	46	43	42	33	34	3	2	1	34	34	0	0	0
	大阪リバーサイド	31	32	31	32	33	3	2	1	33	33	0	0	0
	大阪船場	38	40	36	33	35	4	2	2	35	35	0	0	0
	大阪心斎橋	36	38	38	38	38	4	4	0	38	39	1	0	1
	大阪西南	92	94	109	104	99	3	8	-5	99	101	2	0	2
	大阪ユニバーサルシティ	34	35	34	38	39	3	2	1	39	38	1	2	-1
	大阪アーバン	29	30	29	27	24	2	5	-3	24	26	2	0	2
	大阪うつぼ	34	33	36	38	39	2	1	1	39	39	0	0	0
	大阪西	88	99	100	103	103	9	9	0	103	104	1	0	1
IM第6組	大阪	266	266	258	257	252	20	25	-5	252	255	6	3	3
	大阪イブニング	13	13	15	15	14	0	1	-1	14	13	0	1	-1
	大阪平野	37	42	44	47	50	5	2	3	50	50	0	0	0
	大阪城南	50	46	46	44	43	2	3	-1	43	47	4	0	4
	大阪中之島	33	30	29	35	36	2	1	1	36	36	0	0	0
	大阪大手前	36	33	27	25	23	3	5	-2	23	23	0	0	0
	大阪咲洲	18	17	18	18	20	3	1	2	20	20	0	0	0
	大阪東南	35	35	34	35	32	1	4	-3	32	33	1	0	1
	大阪天満橋	56	57	50	48	44	3	7	-4	44	44	0	0	0
	大阪天王寺	51	49	46	52	51	8	9	-1	51	51	1	1	0
	大阪帝塚山	46	47	43	44	47	5	2	3	47	48	1	0	1
合計		3544	3546	3560	3573	3553	294	314	-20	3553	3593	54	14	40

（2020年8月25日 ガバナー事務所集計）

※ 衛星クラブ含む　大阪中央　12人
東大阪東　9人
大阪南　10人

文庫通信（382号）

ロータリー文庫通信383号　2020年8月　ＲＩ理事会議事録を読む

近い将来、ロータリー文庫を電子図書館にする計画です。７月１日から資料を閲覧するには下記のようにログインパスワードが必要になりました。各ガバナー事務所から各クラブ事務所経由でロータリアンの皆様へユーザー名とパスワードの周知をお願いしました。これまでの図書館は来館しなければ資料を閲覧できませんでした。電子図書館になればいつでもどこでも閲覧できるようになります。

文庫通信は、所蔵或いは寄贈された文献の中から、その都度ガバナー月信を通じて、選別した資料を紹介してきました。これからはロータリアン自らが資料をホームページ上で検索し閲覧することになります。電子図書館が充実すれば、ガバナー事務所を経由する文庫通信はなくなり、ＨＰ上だけの紹介になります。

今回は、公開された最新の２０２０年１月のＲＩ理事会議事録とその日本語版を紹介します。４月６月のＲＩ理事会議事録は未だ公開されておりません。抄録のみが公開されています。日本語版は、斎藤元理事の仲介によりＲＩ理事会で承認された翻訳タスクフォース委員会により翻訳された非公式の議事録です。

併せ、翻訳委員会、翻訳タスクフォース委員会の設立経緯についての資料を紹介いたします。尚、２０１８年４月から２０２０年１月までの議事録がロータリー文庫に収録されています。（文責：新藤）

書　名	著者/出版社	発行年	頁	※
RI 理事会議事録 2020年 1月 英語版	– R.I.	2020	26P	※
RI 理事会議事録 2020年 1月 日本語版	– R.I. 翻訳タスクフォース委員会	2020	54P	※
翻訳委員会・翻訳タスクフォース委員会	刀根荘兵衛　敦賀 R.C.	2019	6P	※
ロータリーの職業奉仕の現状と未来（第2610地区職業奉仕講演会）	刀根荘兵衛　敦賀 R.C.	2020	85P	※

上記 ※印はデジタル化されている資料です。

敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

山　下　和　彦 会員　（大阪北RC）　2020年7月28日 ご逝去　満89歳

会長、理事、地区広報雑誌委員長
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

段　　為　梁 会員　（大阪難波RC）　2020年7月28日 ご逝去　満85歳

SAA、国際奉仕委員長
米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

角　谷　秀　明 会員　（吹田西RC）　2020年8月20日 ご逝去　満57歳

お知らせ

例会場変更　大阪平野ＲＣ

ホテルモントレグラスミア大阪
期間 9月3日（木）～10月29日（木）
（ビジター受付は予約制といたします）

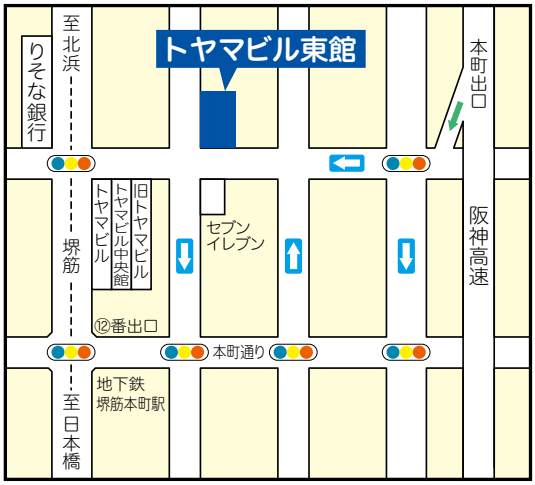
月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
  折り返し、できるだけ早くご連絡いたします。
- 投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月２０日までに、事務所必着でお送りください。
  原稿はなるべくパソコンで作成をお願いします。掲載の採否、字数の整理、並びに止むをない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任ください。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にて FAX をお願いいたします。

2020-21 年度　国際ロータリー　第２６６０地区　ガバナー事務所のご案内

事務所スタッフ

ガバナー　簡　仁一
地区代表幹事　吉田政雄
地区副代表幹事　土方慶之
事務所長　五味千秋
事務職員　栗正久美　井上望美
舩橋美紗子　杉本亜鶴巳
加茂春日



※地下鉄堺筋線　堺筋本町　⑫番出口直ぐ

所在地

〒541-0052　大阪市中央区安土町 1-5-11　トヤマビル東館６階
TEL　06-6264-2660　FAX　06-6264-2661
Email　gov@ri2660.gr.jp

ホームページ

https://www.ri2660.gr.jp/

勤務時間

9：30 ～ 18：00

休日

土曜・日曜・祝日
冬季休暇 12/29 ～ 1/4

ガバナー事務所に会議室を併設しております（最多３６名）。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください

月信編集委員会

ガバナー	簡　仁一（茨木 RC）	地区副代表幹事	土方慶之（茨木 RC）
地区代表幹事	吉田政雄（茨木 RC）	担当地区幹事	鈴木一正（茨木 RC）

Rotary

Rotary International District 2660

Toyama Bldg.East 6F,1-5-11 Azuchi-machi,Chuo-ku,Osaka 541-0052 Japan
TEL：+81-6-6264-2660　FAX：+81-6-6264-2661　E-mail：gov@ri2660.gr.jp